

# 速報

## 熊本地震 — 沖縄県への教訓

琉球大学島嶼防災研究センター  
センター長 真壁 朝敏

琉球大学島嶼防災研究センターは、4月14日および4月16日に発生した熊本地震による被害状況とその特徴を調査するため、4月22-24日の間、被害調査団を派遣いたしました。つきましては、被害調査派遣団の調査報告を「熊本地震の被害状況と沖縄県への教訓(速報)」とし下記の日程にて行いたくご案内いたします。



### 記

日時：2016年5月2日(月)15:00-17:00

場所：琉球大学法文学部 新棟215教室

真壁 朝敏

挨拶

藍檀 オメル

地震と被害の概要および特徴

松原 仁

地盤災害の実態と課題

カストロ J.J.

建築物の被害

入部 綱清

家屋倒壊の広域的分布

富山 潤

交通インフラ設備の被害状況

仲座 栄三

避難現場の実態と沖縄への適用想定

藍檀 オメル

沖縄県への教訓

以上

連絡先:

西原町千原1番地

琉球大学工学部 藍檀オメル

FAX: 098-895-8677